

地域環境ジュニアパトロール
活動報告書

グループ名	アースビューティー
-------	-----------

テーマ	水の汚れについて
-----	----------

メンバーの氏名	学 校 名	学 年
川岸 弘実	福井市日之出小学校	6 年
福井 里恵	福井市日之出小学校	6 年
平鍋 さおり	福井市日之出小学校	6 年
江川 みゆき	福井市日之出小学校	6 年
中辻 美紀	福井市日之出小学校	6 年
高瀬 絵美	福井市日之出小学校	6 年
指導者氏名	中辻 恒雄	保護者

1. テーマを選んだ理由

最近川の水がとても汚れているように思えたので、水の汚れについて調べることにした。



2. 活動の記録

- 7月28日 学校で話し合いをした。荒川を5ヶ所にわけて調べることにした。
- 8月5日 「パリオ」の裏の荒川を調べた。その水は透明度はあるが、かすかに緑色と茶色がかかっている。
空き缶がたくさん落ちていた。
- 8月10日 城東橋近辺を調査した。そこに落ちている空き缶の中の水を出すと、一緒にシマイビル、ヤマトシジミ、イソコツブムシ、などの生物が出現した。「水草あり」のとてもくさい水だった。
- 8月21日 荒川橋付近を調査した。生物は、コイ、メダカ、イトミミズ、ヤゴなどであった。他に鳥類もいた。カモやサギであった。

ここでは、一年に一度、コイを放流するそうでコイがたくさんいた。近所の人話しでは、このコイも年々減少しているそうだ。

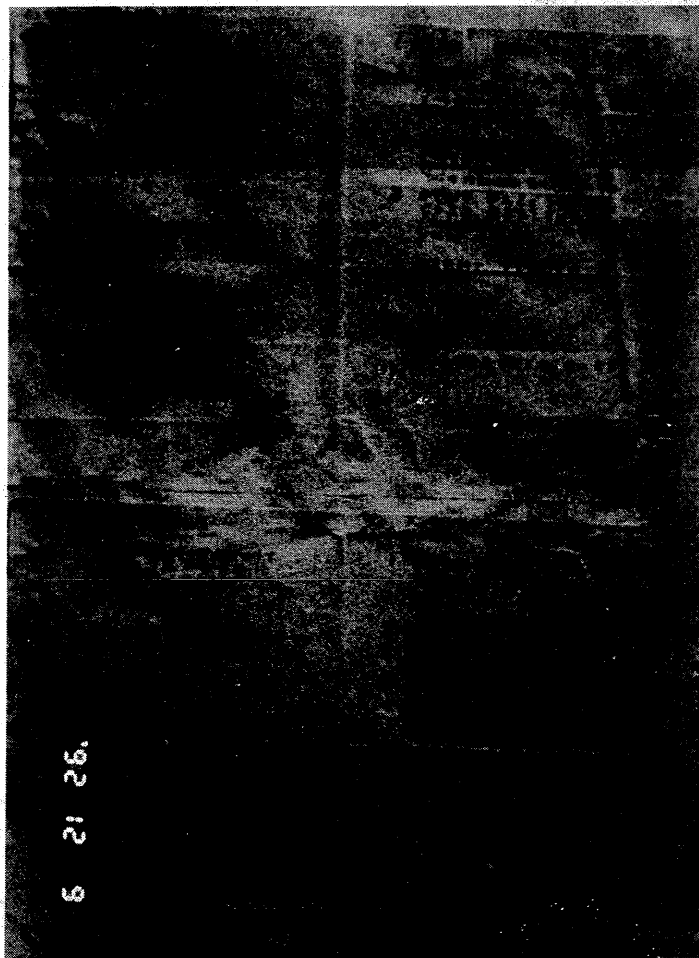
この後、みんなで話し合い、アンケートを作った。内容は、大人用と子供用に分かれているが、だいたい

- (1) あなたは、環境問題についてどう思いますか？
- (2) あなたの家庭では、環境についてどのような工夫をしていますか？
- (3) 荒川の汚れについて、どう思いますか？

などである。

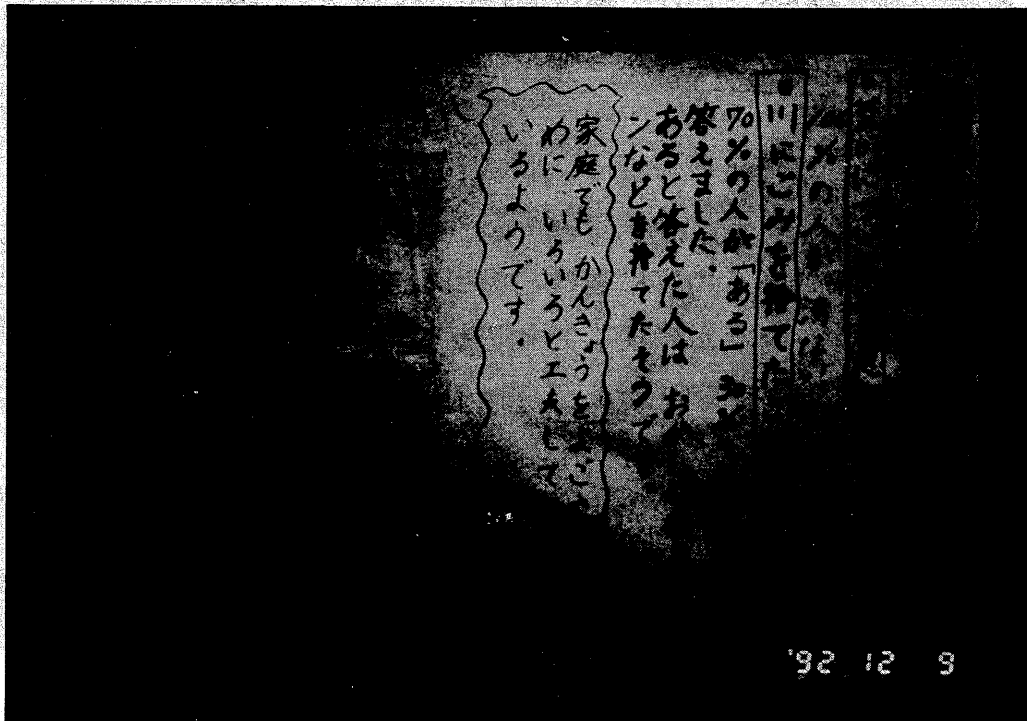
クラス30名の家に届け、提出してくれたのは、たったの13名。みんなが環境にあんまり感心がないんだなあとと思った。しかし、アンケートによって、より多くの情報を得られたことは確かである。

8月25日 旭小学校横の川で、調べた。ゴミがたくさん流れてきた。



特に多いのは生ゴミで、なすびときゅうりが多く流れてきた。

8月27日 パリオ裏より、少し上流で草をかっている人にインタビューを試みた。その結果、その人たちは年に一度、市役所にたのまれて草をかっているんだということがわかった。



3. メンバーの感想

(川岸 弘実)

このパトロールに参加してみようと言い出したのは、私でした。みんな、すぐにやる気を燃やしてくれました。やり始めてみると楽しくて、つぎつぎと工夫をしました。アンケートを作ったり、インタビューしたり、いろいろと協力することがあります。

(福井 里恵)

川岸さんのお誘いでこのパトロールに入りました。それで、このパトロールが始まりました。川の生物を調べたり、水の色を調べたり、ごみを調べたりしました。いろいろな工夫をたくさんして調べたりしました。みんなで協力していろいろなことがわかりました。

(高瀬 絵美)

このパトロールに入ったきっかけは、今の環境がどうなっているか興味を持ったからです。自分が思っていたより、川の汚れはひどく、私達みんなでがんばっても空き缶の数は減りません。このことで、一人一人の努力が大変だとつくづく思いました。

メンバー全員で、いろんなレポートまとめているうち、自分たちの力ではあまりできないけど、みんなの力を借りればできることもある、ということを学びました。

(中辻 美紀)

パトロールが始まったばかりは、とてもはりきっていろいろ調査をしました。後の方は、ときどき調査をしようと思うやる気がでてこないこともありました。

しかし、このパトロールで川のことについての感心が深まりました。

(平鍋 さおり)

パトロールに入って最初のときは汚くていやだなと思ったけど、がまんしてごみなどを拾って、まわりがきれいになると、とってもすっきりしました。

とても多くのことを学べて本当によかった。

(江川 みゆき)

友達と一緒にこのパトロールにはいりました。一度調査してみただけ

で今の環境は汚れているということがわかりました。みんなで協力して環境をもっときれいにしたいと思いました。

4. 指導者の感想

夏休みの遊びたい時に子供たちがすすんでパトロール活動をやってくれました。すべての活動を自分たちで計画し、実施していました。

汚れた川に入り落ちていた空き缶を拾ったりして、川の掃除もしました。活動の内容については、十分ではなかったとは思いますが、子供たちもこのパトロール活動を通じて大変よい勉強になったと思います。